



# 川崎市看護協会ニュース

vol.106

公益社団法人 川崎市看護協会

〒211-0067 川崎市中原区今井上町1-34 和田ビル 3F  
TEL.044-711-3995 FAX.044-711-5103

会員数**3,579**人(令和4年10月1日現在)

<https://www.kawa-kango.jp/>  
E-mail:mail1@kawa-kango.jp



## CONTENTS

多職種連携交流会	1
地域連携推進委員会活動紹介	1
看護管理研修	2
災害時看護Ⅱ研修	2
看護協会トピックス(令和5年度予算要望書提出)	3
研修案内	3
会員委員会活動紹介	4
看護の「あったらいいな」調査報告	4
お知らせ・アンケートのお願い・編集後記	4

### 噂の研修レポート

## 地域連携推進委員会企画研修

❖ 委員会企画研修の初チャレンジ **土曜日 開催!**

❖ 多職種**9**職種が参加! ❖ハイブリッドで**112**名が参加!

在宅医療現場に衝撃を与えた「ふじみ野市訪問診療医射殺事件」。現実を受け入れられない家族への介入方法について多くの支援関係職が悩んでいる状況を受け、企画された研修をレポートします。

8月6日《多職種連携交流会》

## 在宅での困難事例にどう向き合うのか

～親の死を受け入れられない家族等への支援～



● 講演:「純粹精神医学の思想  
精神医学における疾患とは」

鑑別診断と鑑別「診断」、  
鑑別類型学、そして純粹な  
類型学の違いを理解して  
おくことが大切である



聖マリアンナ医科大学  
神経精神科学  
古茶 大樹 教授

● オープンディスカッション (事例をもとに)



左から: 島田理事 座長: 竹島所長(川崎市総合リハビリテーション推進センター)  
事例提供者: 仁藤看護師(井田病院) 阿部所長(りんこう訪問看護ST) 大田相談支援専門員(南部基幹相談支援センター)  
コメンテーター: 廣川教授(川崎市立看護大学 精神看護学) 講師: 古茶教授

「臨床精神病理学 精神医学に  
おける疾患と診断」日本評論社

参 加 し  
ま し た

今回参加させていただいた多職種連携交流会は、精神障害や疾患を有する介護者との関わりを中心とした研修会でした。はじめに、聖マリアンナ医科大学の古茶大樹先生から精神医学の概論のお話があり、その中で古茶先生が強調していたのが「精神障害には疾患的であるものと、疾患的ではないものがある」という内容で、精神障害を分類して理解していくことの大切さを知りました。その後のディスカッションでは、訪問看護を中心とした精神障害を有する介護者との関わり方の困難事例の紹介で、ふじみ野市の立てこもり事例に近い内容の事例が多いことに驚かされました。しかし古茶先生から「看護者は死に対して慣れすぎてしまっているため家族の自然な心情を理解しにくくなっている」との厳しい言葉と、介護をしている家族の方々に対しての寄り添った言葉が聞かれ、私達は看護の専門家としてだけでなく看護の場面に対して新鮮な気持ちで接していく必要があるのだと思い知らされた研修会でした。

出版委員 日本医科大学武蔵小杉病院 志民 明

私たちが企画しました  
活動紹介

## 地域連携推進委員会

委員長 総合川崎臨港病院  
吉松 美雪

\*在宅医療推進のため、多職種連携交流会のアンケート結果から見えてくる課題を検討して、毎年、次の交流会を企画・開催しています。

今回の研修はコロナ禍でもあり、リモートでの参加者も募りました。今後は、参加者とのディスカッションを組み込むことにより、達成感が得られるような研修が出来るのではないかと考えています。



在宅医療・在宅療養に関して、民事・刑事事件に発展するケースもあり、さまざまな「社会的な課題」に取り組み、医療機関だけでなく、地域のその他関係機関や自治体と連携体制を取れるかが重要です。その中で、精神医学に於ける精神疾患のある利用者家族の在宅看護の受け入れに関する見解の相違やご家族を看取ったあとの残された家族の方のフォロー体制など、連動される複合的課題について、委員会活動を通じて知ることが出来ました。

### 看護管理研修

## 「看護職員の社会人基礎力を育成・ 発揮させる看護管理者の役割と行動」

8月9日  
参加者数19名



聖マリアンナ医科大学  
ナースサポートセンター長  
高橋 恵 講師

### ワンポイント

経済産業省研究会資料から引用

「社会人基礎力」は、職場や地域社会の中で様々なヒトと共に仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力です。

- ・前に踏み出す力(アクション)
- ・考え抜く力(シンキング)
- ・チームで働く(チームワーク)



経験を振り返り熱く語りあう

参	加	し
ま	し	た

現職場における管理者(主任)グループワークの一貫「人材育成・教育」として今回の研修に参加させて頂きました。そもそも、管理者が社会人基礎力を学ぶ機会が少ない、社会人基礎力が低く自己分析シートの評価が適切に行えない、また職場環境のチームワーク力が低く働きにくい現状をどうにかしたい!という気持ちがありました。実践能力はあるのに自己防衛から新しい事にチャレンジしようとしない。キャリアプランがなく離職に繋がってしまう。このような問題をどのように解決出来るか? 今回の講義を聞き「スタッフの自立=自分の力で考え選択し行動できる」を軸に業務的コミュニケーションを活用し課題解決を行い適切なタイミングでポジティブなフィードバックをしていくという事が私の目標となりました。

自尊感情の低さは新人看護師中堅看護師どちらも起こりやすく、経験の意味付けが主体的に行動する力となり振り返りをする事で個人の看護観・やりがいへと繋がり個人だけではなく、グループ内での振り返りであれば他者評価も入り価値付け、そのスタッフの自信にもなる事、その得られた気づきが他の場面に共通して利用・応用できれば自然と社会人基礎力は備わるという、働きながら学び得る事を知る事が出来ました。

また、ストレスフルな現代にとって休憩が1番の解決方法かと思っていましたが、3行日記ストレスコントロールは仕事以外の部分も含まれるので、ストレスと上手に付き合う為に実践していこうと思います。

日本鋼管病院 勝又 渚一

### 災害時看護II

## ～避難所での心のケアと看護について～

8月24日  
参加者数29名



聖マリアンナ医科大学  
救急看護認定看護師  
日本DMATインストラクター  
神保 講師

### 資料から引用

#### 避難所の看護のあり方とポイント

必要なニーズを捉え、ボランティア活動を自分たちで見出すこと  
→被災地のニーズに添った適切な支援につなげる  
※「自立の視点を持った看護支援」が重要である!



情報を制する者は  
災害を制す。  
組織的に適切な情報管理を行うことが重要!



幸区役所地域  
みまもり支援センター  
青木 講師

参	加	し
ま	し	た

いつ訪れるか分からない災害、今年も全国で大雨などの被害が多数報告され日頃からの備えが大切だと感じ、今回取材もかねて受講しました。災害時、被災者も援助者もストレスがかかります。そのような状況を踏まえながら時間経過と共に変わっていく心理的反応や必要とされる援助や看護を考えること、行政は各班に分かれ情報収集や発信を続けており連携していくことが大切だと学びました。災害看護で必要なことは災害時、通常の看護実践能力以上の力が出ないし、出せないということです。講義の中で実際の被災地や区役所で日頃訓練している写真を拝見し、いつ訪れるか分からない災害に対し、決して他人事ではなくいつ自分の身に起こるかもしれないのだと実感し日頃の情報収集を行い備えていくことが大切なのだと思えました。

出版委員 帝京大学医学部附属溝口病院 荒井 里美

# 川崎市看護協会トピックス



川崎市看護協会は、市民に身近な看護職の職能団体として、市民がその人らしくいられる場所で暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステム構築の推進に看護の力で貢献したいと考えています。

医療が施設完結型から地域完結型へ移行するためには、在宅療養支援の充実が必要であり、在宅ケアを支えている訪問看護分野への支援に市内の看護関係団体等とのネットワークを活用しながら取り組んでいます。

## 6月15日「意見交換会」開催

“訪問看護を取り巻く現状と課題”について、健康福祉局地域包括ケア推進室及び訪問看護ステーション協議会川崎ブロック、川崎市立看護大学の方々と意見交換

## 7月8日「第3回 理事会」開催

看護協会が市内の訪問看護ステーションの安定的運営を支援し、看護師の確保と定着並びに人材育成を促進する役割を果たしていく事を確認

## 8月5日 看護職の声を川崎市へ届けました！～「令和5年度川崎市予算編成等に関する要望書」提出～

協会に寄せられる皆さんの声や市内の看護を取り巻く課題への対応を要望書にまとめて、毎年、行政に届けています。内容は看護の課題全般にわたりますが、その一部をご紹介します。

訪問看護と病院の  
交換研修ができたら

堀田会長から宮脇健康福祉局長へ…

地域で働く仲間を  
増やしたい！

訪問看護師の市内病院での技術実習を可能にする、医療施設看護と地域看護の相互交流による人材育成仕組みづくりを！



訪問看護師養成講習会を受講しやすくするため受講料引き下げ等の財政的支援を！

訪問看護サービスの  
量と質の確保のために…

経験や知識を活かして  
市民や仲間の役に立てたら…  
(認定看護師・専門看護師の声)

医療的ケア児の学校への  
訪問看護の単価の引き上げを！

市内の訪問看護ステーションのニーズを把握し、安定的運営を支える仕組みづくりを！

高い専門性を持つ看護職の  
自主的活動促進の取組への  
財政的支援を！

川崎市ナースングセンターを看護活動拠点として充実させるために財政的支援を！

土・日・夜間も利用しやすくして…

## 研修案内

在宅の視点を学びたいあなた！訪問看護研修に参加しませんか？  
病院・クリニック・老健・特養等にお勤めの看護職の方も、休職中の方も、どなたでも大歓迎！

10月20日 AM:在宅における終末期ケア

PM:褥瘡・スキンケアの基礎知識

10月27日 AM:服薬管理

PM:認知症を持つ人の看護

11月10日 AM:在宅における感染管理

PM:疾患や障害のある小児の看護

11月17日 AM:在宅における医療安全

PM:在宅療養者を支える関係機関と社会資源

※申込み受付中！ 半日単位で受講可能 詳しくはホームページをご覧ください。

# 活動紹介

こんなことをしています

# 会員委員会



### 活動目標...

- \*会員の増加を推進する(会員数のV字回復を目指して)
- \*会員の交流を図る

### 活動報告...

#### \*令和4年度からの入会金廃止を提案し実現

- \*協会の魅力を伝えるリーフレットの作成  
(誰もが手に取りやすい形にリニューアル)

#### \*会員の福利厚生充実

令和5年シーズンから川崎フロンターレのホーム試合観戦ペアチケット《1試合1組》のプレゼント開始に向けた取組  
詳細は、川崎市看護協会ホームページに12月以降に掲載

#### \*協会のPR

新リーフレット完成! (2022年4月より、病院看護部の新人看護師へ協会をPR)



会員委員会は、委員の皆と会えることを楽しみながら、企業へのPR活動など新しいことへのチャレンジで、ワクワクドキドキ! とても刺激的な活動をしています。

委員長 川崎田園都市病院 的場 千江子

## 労働環境改善推進委員会からご報告

## \*\*\* 看護の「あったらいいな」調査結果について \*\*\*

たくさんの看護の「あったらいいな」にご応募いただき、ありがとうございました!

~26名の方から79件のアイデアをいただきました~

○院内通信、記録等、看護業務	19件	○体位変換・移送・移動	11件
○バイタル測定 身体測定、検査	14件	○排泄	6件
○認知症患者の安全・安心	11件	○ストーマ	3件
○注射	8件	○その他(服薬管理、褥瘡、介護補助)	6件
○夢:仙豆が欲しい(漫画「ドラゴンボール」に出てくる架空の体力が回復する豆)	1件		

引き続きアイデアを募集しています



今後、みなさんからのアイデアをナノ医療イノベーションセンターの研究者にお伝えして、実現に一步でも近づくよう委員会一同で力を合わせていきたいと思ひます。

※抽選の結果、QUOカードの当選者は次の方々です。おめでとうございます。

高畑良子さん(市立川崎病院)、田中亜由美さん(川崎幸病院)、Yさん(市立井田病院)、Sさん(I病院)、A・Yさん(K病院)

## お知らせ

### 令和4年度看護研究・活動報告会 演題募集

教育委員会企画

- 演題締切: 令和4年12月2日(金)
  - 原稿締切: 令和4年12月23日(金)
  - 報告会: 令和5年2月21日(火) 9:30~16:00
- 日頃の看護活動の研究成果やまとめを発表し、施設を超えて共有し意見をもらうことで、明日への活力を見出してみませんか。

### 「看護職として働き続けるための座談会Part2」

離職防止委員会企画

日時: 令和4年12月3日(土) 14:00~15:30  
職場復帰に戸惑いを抱えている方、再就職するには自信のない方々を対象に、看護職として「働く」「働き続ける」ヒントが見つかる機会となれば幸いです。  
※詳細は、川崎市看護協会ホームページの「お知らせ」  
<https://www.kawa-kango.jp/nurse/training/>

## 編集後記



少しづつコロナも落ち着いてきましたね。しかし、今年は冬にインフルエンザの流行も気になるところです。再びコロナとの戦いに備えて体調調整して引きつづき皆様頑張ってください。

出版委員会一同

## 協会ニュースへのご意見募集

~アンケートのお願い~

多くの皆様に読んで頂けるニュースにするために、ご意見ご感想等をお寄せください。

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で3名の方に1,000円分のクオカードを差し上げます。



QRコードからご入力ください。

## 一度着いたら手放せません!

## 羽毛寝具メーカーの足首ウォーマー



- ◆マジックテープで簡単装着
- ◆室内・外出時・お仕事中も
- ◆ズボンの下にも着けられます

お問い合わせ、ご注文は...こちらの二次元コード又はお電話で

東洋羽毛

東洋羽毛首都圏販売株式会社

南東京営業所

TEL 0120-559-070

受付時間 9時~17時(土日祝日除く)

## 広告

プレゼントも大歓迎

足首ウォーマー

羽毛寝具メーカー

一度着いたら手放せません!

マジックテープで簡単装着

室内・外出時・お仕事中も

ズボンの下にも着けられます

お問い合わせ、ご注文は...

こちらの二次元コード又はお電話で

東洋羽毛

東洋羽毛首都圏販売株式会社

南東京営業所

TEL 0120-559-070

受付時間 9時~17時(土日祝日除く)

価格3,100円

